

を吟味し其次ぎに在來の玩具の教育的價值及び其
使用法を研究した上で更に卑見を述べ諸家の御示

教を受けたいと思ひます。

英國の幼稚園教育

〓〓(マーレー氏による)〓〓

紹 介 生

英國の幼稚園界の大體を窺ふには先づ一八五四年斯學の殊勳者獨逸のマーレンホルツ、ビュロー男爵夫人の倫敦へ來た事から筆を起さねばならぬ。當時英國ではデイツケン스가子供を大人扱ひにする教育を非として盛んに之を冷評してゐた。デイツケンはマーレンホルツ、ビュロー夫人と力を協せて弊害多き當時の幼兒教育の改良を圖つた。

この頃倫敦のタビストック、ブレースの三十二番にはロンジ夫人の經營に係る幼稚園が既に設け

られてあつた、これは英國の最初の幼稚園でデイツケンスなども度々たびたび此所を訪れた、マリア、ボエルテ(後にクラウス、ボエルテ夫人)がこの幼稚園に補助を與へてゐた。

一八五四年藝術會が主催になつてセント、マーチン堂ホールに萬國教育博覽會を開き同時に萬國教育家大會を催した、これはコンソート太子の總裁で大部世間の興味を惹いた、マーレンホルツ、ビュロー男爵夫人はこの博覽會へ種々幼稚園に關する材料を出品した、而してロンジ夫人は自ら出品物

の傍に立つてこれが説明の勞を取つた、尤もこれにはフレーベルの門下生と稱せらるゝホッフマンが種々助力を與へたものらしい。

ナシヨナル會の監督ミツチエルが此の博覽會を見た結果ロンジ夫人の幼稚園を訪れた、而して從前の幼兒の學校の不完全を認め、子供の生活に新なる廻轉機が到來したと稱し子供を子供として取扱ひ、子供をして自發的に働かせ、子供に適するやうな玩具や方法を以て漸次向上的に教育してゆく組織の必要を論じて同會に報告した。

それから又一八五五年にはドイツケンスがハウスホールド、ウワールド(雜誌)に「幼稚園」といふ記事を寄せた、それには「子供といふものは全智全能の神によつて活潑な運動とすべての才能の發達の中に幸福を見出すやうに作られてゐるのだから我々子供を相手にしてゐる者は子供のエネルギーを抑へ附けたり、子供の身體を束縛したり、子供に口を緘ぢさせたりしてはよろしくない……子

供時代の嬉戲を單なる力の溢れや徒勞とばかり解してはならぬ。「子供の遊びの中には往々にして深い意味がある」とフレーベルは言つた、我々はこの言葉を翫味しなければならぬ、而して自然の與ふるヒント——否ヒント以上に働かうではないか」といふやうなことも書いてある。

ロンジ夫人はその後間もなくマンチエスターに行くことになつたので幼稚園はブレートリアス嬢の手に托された、然るに一八八三年になつてフランクス嬢がブレートリアス夫妻に譲られてこの幼稚園を繼承することゝなつた。フランクス嬢は英國フレーベル會の設立に盡力したジョセフ、ペイネ教授の講義に出席したこともあるし、ポーチュガル夫人に教を乞ふべく遙々ジエネバに赴いたこともある位で斯學には却々熱心な人である。この幼稚園は今尚ほ存在してゐて英國最初の幼稚園として注目されて居る。

マンチエスター幼稚園協會は英國に於けるこの

種の團體の最初のものである。この會の設立も亦
ロンジ夫人に負ふ所が大である、而して一八六一
年彼の有名なヘーワルト嬢とポーチュガル夫人と
が英國へ來たのはこの會があつたためなのであ
る。

マーンホルツ夫人が獨逸へ歸つた後はホッフ
マンがマーンホルツ夫人に代つて倫敦で講義を
してゐた。ペスタロツチの教育法を兒童教育に應
用せんとするホーム、アンド、コロニアル會は早
くもこの方面に着眼しホッフマンを聘してその研
究生に聽講せしめた。ブリチシ、アンド、フォー
レン會も亦幼稚園組織を幼兒の學校に取入れるこ
とに腐心した。

斯くて種々の弊害もあつたが幼稚園法は漸次初
等の學校に行渡るやうになつた。

マーンホルツ夫人が始めて英國へ渡つてから
二十年の後即ち一八七四年が眞個の意味に於て幼
稚園といふものゝ幕が切つて落された年である、

有名な一八七〇年の條例によつて學務課が新設さ
れ兩親が貧しければ生徒の授業料を免除すること
となつた、倫敦の學務課の最初の仕事はハックス
レイ教授を議長として幼兒の學校の課業に就て考
へるために委員を任命することであつた、その結
果カロリン、ビショッヅ夫人が幼兒の教師達に幼
稚園の原理と方法とに就て講演することゝなつた
一八七四年ブリチシ、アンド、フォーレン會も
亦熱心に同様の組織を取るやうになつた、委員は
その頃マンチエスターやダブリンなどで働いてゐ
たヘールワルト嬢を聘して生徒に聽講させ一時幼
稚園の雛形を體育學校内に設けたりなぞした。

ブリチシ、アンド、フォーレン講習學校の校長
ボルネはこの運動に多大の興味を持ち一八七五年
いつにだて
一戸建の家を借受けて幼稚園講習學校を作りヘー
ルワルト嬢をしてこれを管理せしめた、この講習
學校は一八八四年まで續いた、而してこの年にマ
ンデラの發議によつて校舎は幼兒の學校の女教員

達のために明け渡された、爾後ステイレ嬢次いで
ダンロップ嬢（一八九一年以後）が漸次世間に認め
られて來た斯學のために講義を續けてゐた。

この一八七四年の十一月十日にはヘールワルト
嬢、ミカエリス嬢、ビショツプ嬢、マンニング嬢ジ
ヨセフ、ベイネ教授の五人がドレック嬢の邸に會
し始めてフレールベル會を組織した。

ドレック嬢はホッフマンの講演に興味を感じ直
ちにキルデア、ガーデンズにあるその學校に幼稚
園を新設した人である。

フレールベル會の第一の會頭はドレック嬢、名譽
書記はマンニング嬢であつた。

女子教育に就てその頃既に大部問題が起りかけ
て來た。各種の階級に屬する婦人教育改良同盟會
なるものが一八七二年ガールズ、バブリック、デ
イ、スクール、カンパニイなるものを創設してそ
の目的の一部を遂行した。

ウイリアム、グレイ夫人（マリア、グレイとも

いふ）はこの同盟會の有力な會員であつた。グレ
イ夫人もその姉妹きょうだいのシルレフ嬢も創立後間も無く
フレールベル會に入會した。

一八七七年ドレック嬢が逝つてからシルレフ嬢
がフレールベル會の會頭を襲うた。

シルレフ嬢は奮闘家でその講演や著作は同會の
趣旨を弘めるに功があつた、一八九七年逝去する
までシルレフ嬢は會頭の職に在つた。これが高等
女學校と幼稚園との間に存する結び目であつて今
でも女學校に多く幼稚園部の設けられるのはこれ
がためである。

マールンホルツ、ビュローロー夫人、ポーチュガ
ル夫人、フォーゲール夫人（イダ、ゼーレ）等
の友でも弟子でもあるミカエリス夫人が一八九四
年の四月に英國へ渡つた、ミカエリス夫人は母親
達を集めて講演を試みた、聴講者の中にはレウイ
ス夫人（ケート、テリイともいふ）も混つてゐた。

ミカエリス夫人はノッティング、ヒル高等學校で

幼稚園の講義をすべく任命された。

フレーベル會は擴張事業としてクイーンズ、スクエアにあるカレデ、フォア、メン、アンド、ウイメンで講演會を開いた。而して一八七六年には試験をして教師を檢定した。斯くて一八七九年にはフレーベル會はフィッロイ、スクエアのタビストック街へ教師達のために講習學校を設立した而してビショップ嬢がこの學校の第一の校長となつた。一八八一年ケーレルの門下生で有名なブライトンのロエデアン女學校の創設者にして校長なるベエネロープ、ローレンス夫人がビショップ嬢の後任としてこの學校の校長となつた。

婦人教育同盟會は間もなく同會の諸目的即ち講習、試験、教員檢定等を完成するための計畫を樹てた、而してこの結果として教員講習檢定會が出来上つたのである。一八七八年同會は第二流の教員のために講習學校を開いた。この講習學校は創設の際最も力を盡したウイリアム、グレイ夫人の

名を取つてマリア、グレイ講習學校と稱することゝなつた。一八八三年フレーベル會の講習學校がこれに繼承さるゝことになつた。即ちマリアグレイ講習學校の幼稚園部はその始フレーベル會の講習學校であつたのである。この幼稚園部を管理してゐたのはカセリン、フィリップ嬢であるがフィリップ嬢の次ぎにはマーレイがその業を引繼ぎ今尙働いてゐる。

ビショップ嬢はバーミンガムへ行つてその説を弘めた。

この試験的の幼稚園は現今ウエスト、ケンシントンのフレーベル教育學院の校長をして居るエッサ、ローレンス嬢の手に委ねられた。

一八七五年英國に於けるフレーベル教育法の首唱者の一人なるミカエリス嬢がクロイドンの幼稚園の校長となつた、これも女學校と幼稚園との緊切な關係の一つの表現である、ミカエリス嬢はペーリー夫人から任命されたのである、而してペー

リー夫人はクロイドンの高等女學校の設立に主なる力を致した人である、ペーリー夫人は婦人教育同盟會の會員であつたらしい。

クロイドン幼稚園は其後ミカエリス夫人の有に歸した、ミカエリスは委員會を設け自身は激務から離れた、ケートレイ、ムーレが有力の委員であつた委員會は一八八〇年有限責任クロイドン幼稚園會社となつた。この會社の設立は英國教育界のために眞に悦ぶべきことである。何故ならばこの會社が出来たためにミカエリス夫人がアメリカへ行つて定住することを思止つたからである。若しこの時ミカエリス夫人がアメリカへ行つてしまつたら英國現時の幼稚園界の花々しさも生じなかつたらうし又教育界全體を通じてフレーパーの精神、教育法も弘まらなかつたであらう。

ベッドフォード市も應がてクロイドンの例に倣つた、始めから書記をしてゐたハリレイによるとベッドフォード幼稚園會社は一八八一年十一月に

成立したものだといふ、この會社の始めの管理者の中にはベッドフォード語學校の教頭フィルボツスやモードン學校の教頭ブー博士等があつた。

幼稚園は數度ベッドフォードの市長を勤めたジョセフ、ホーキンの盡力に依つて設けらるゝに至つた、ホーキンはボーツマウスなるスイムス嬢の仕事とジョン、バウンズの獻身的の努力に興味を持つたのである、スイムス嬢はボーツマウスを去りベッドフォード幼稚園の教頭に招聘された。スイムス嬢の後を襲うたのは現在の校長アミイ、ワルムスレイ嬢である。

有限責任サットン幼稚園會社は一八八八年に出來た、スイムス嬢の高弟ティンスレイ嬢がこの會社の幼稚園の教頭となつた。

クロイドン幼稚園會社は十年許續いたがミカエリス夫人がクロイドンを去ると同時に同社も廢滅してしまつた。

ベッドフォード幼稚園會社は今尚講習學校と豫

備學校とを花々しく經營してゐる。

サットン幼稚園會社は何時か自然に廢滅してしまつた。

英國に於ける最も有勢なフレーベル式機關はウエスト、ケンシントンのコーレット、ガーデンズにあるフレーベル教育學院である。これは一八九四年ミカエリス夫人を最初の校長兼組織者として設立せられたものである。設立首唱者はハンプルグで生れ結婚してからマンチエスターに住つてゐたサリス、シュワーベ夫人である。シュワーベ夫人は既にネーブルスでフレーベル學院を組織したことがあるので倫敦にも同様な學院を設けたいと思つてゐたのである。それで一時マリア、グレイ講習學校に入つたこともあるが同校では既に組織も完全してゐるし折角のその改良案も施す餘地がなかつたのである。

一八九一年シュワーベ夫人はミカエリス夫人に勧めてクロイドンに於けるその仕事を離れ倫敦に

赴いて斯學の研究者のために講習會を開かしたこの講習會が新に新しい學院の核仁となつたのである。

英國教育界に於けるミカエリス夫人の功は上に述べ來つた如く實に没すべからざるものが多々あるのである。

倫敦の學院は其後兒童の數も研究生の數も迅速に増加して行つた、一八九六年名譽會計クロードモンテフィオアの義侠に依つて新しい機關が設けられた、即ち講習學校と實習學校の他に授業料の低廉な幼稚園が設けられて研究生は幼稚園の兒童を實驗的に教へることになつた。

ミカエリス夫人は一八九八年から一九〇〇年までフレーベル會の會頭をしてゐた。一九〇一年ミカエリス夫人は校長の地位を去りすべての規則立つた約束から離れた、併し逝去の數月前まで幼児教育のために陰に陽に相變らずの助力を惜まなかつた。

ミカエリス夫人の出席した最後の公會はブラッドフォードに開かれたフレーベル會の協議會であつて夫人はこの席上五才以下の兒童の育兒學校に就て語つた。

フレーベル學院の校長としてはエツサー、ロー

レンス嬢がミカエリス夫人の後を繼承した。ローレンス嬢はフレーベル學院の幹部にならなかつた前にはベッドフォード、バークにある共學學校附屬の幼稚園の長をしてゐた。(續)

保育入門(八)

倉橋 惣三

八、幼稚園教育の方法

第二、其の材料——遊具

一

遊戲を誘導するに二つの手段がある。一つは遊戲法を教へるのである。一つは遊具を供給するのである。前の手段は『人』により、後の手段は『物』による。『人』による誘導は教育者の思ふ様になり従つて、所謂教育的形式を完ふすることが出来る

しかし、それだけに誘導の作用が直接過ぎて、幼兒の自發が犯され易い。即ち自發的遊戲の最重要なる二つの特質が失はれ易い。茲に幼兒教育上の大いなる危険があるのである。然るに、『物』による誘導は、誘導の作用として甚だ間接的である。間接的であるだけに幼兒の自發を害する懼れがな